

とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち

コープCSネット

中国・四国

便り

生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報

とくしま かがわ えひめ こうち

CO-OP 9生協の夢広がるネットワーク

5生協の食品本紙カタログ、 4月からいよいよ統一です!!



中国地区5生協の食品本紙カタログが4月から統一となりました。
非食品のチラシは中国四国地区9生協統一でスタートです。



チラシタイトルは
各生協で異なります。

おかやまコープ共同購入部作
成のポスター。コープCSネット
広報には危機感を持って取り
組んでいます。担当者全員がト
ラックに貼って配達しています。

コープCSネットの立ち上げ成功に向けて、各生協で様々な取り組みや活動が行われています。写真は各生協をまわって開発商品アピールをしているコープCSネット商品活動推進課メンバーです。



CONTENTS

ページ

特集 コープCSネット立ち上げ成功に向けて!!

- ② ③ コープCSネット開発商品
担当者向け試食学習会開催!!
- ④ ⑤ 各生協で春のなかまづくり
キャンペーン開催中!!
- ⑥ 非食品カタログ統一+夏のマイコプラー予告
- ⑦ コープCSネット+各会員生協トピックス
コープCSネット体制図
- ⑧ 会議報告・私たちの生協です!

のべ10万人の生協まつりでコープCSネット開発商品大普及会!

(コープやまぐち)

鳥取県生協無店舗全体会での様子

コープCSネットの立ち上げ成功に向けて!!

コープCSネット開発商品 第1弾 担当者向け試食学習会開催!!

4月から開催されている「コープCSネット誕生フェア」を前に、中国地区5生協で、無店舗事業担当者向けの試食学習会が開催されました。各生協により、会場の施設条件や会議内容、時間等は一律ではありませんでしたが、5生協でほぼ同時期に同様の取り組みを行うことで、企画統一、コープCSネット誕生の「決起集会」として位置付けられました。統一企画前に全組合員に配布される告知チラシについての学習や、開発商品の試食など、統一への期待が大いに高まる内容となりました。

●生協ひろしま

1月23日(月)

生協ひろしま 無店舗全体会

場所 国際会議場(広島) 約450名

ウェルサンピア(福山) 約150名

広島と福山の2会場に分けて行われた「無店舗全体会」では、まず無店舗事業の中期3カ年計画について小泉専務理事、横山常務理事より説明がありました。その後、開発商品の試食をしながら、コープCSネットの設立目的についての説明、開発商品の学習会が行われました。当日は、メーカーさんからの参加も多数あり、開発商品のおいしさについて自信を持って説明する姿に、担当者も真剣に耳を傾けました。最後にコープCSネット導入の営業企画について、重津北地区統括マネージャーから説明があり、「コープCSネットの誕生をお伝えすることは、今後もしっかり生協をご利用くださいをお伝えすることです」と締めくくりました。



総勢500名弱の試食を作るのは、大変な作業です。本部職員がお手伝いしました。



開発商品約30種類を試食。統一のメリットを担当者自身のことばで組合員さんに伝える必要があります。



メーカーさんからも多数の参加があり、自信を持って商品アピールして頂きました。

●おかやまコープ

2月4日(土)

おかやまコープ 共同購入研究会

場所 コンベックス岡山 約300名

共同購入の1年間の意思統一として、行われる「共同購入研究会」には、共同購入センター職員、配送パートナー、個配委託職員が一同に会しました。当日は、コープCSネット真木常務理事から「コープCSネット連帯で実現する共同購入改革」と題して講演が行われ、開発商品に対する熱い想いや統一のメリットが語られ、「コープCSネット統一に対する組合員さんの戸惑いや違和感を、みんなの力で『期待感、わくわく感』に変えていきましょう!」と力強く締めくくりました。昼休みにはお弁当の中に開発商品を盛り込み、試食説明会が行われました。午後から行われた分散会では、「コープCSネット連帯を成功させるために」というテーマを含め、各センターごとに話し合いが行われ、共同購入事業課題の克服に向けて、各センターの行動計画が作成されました。



メーカーさんの協力により、お弁当の中にチキンナゲットなどの開発商品が入れられました。



会場外に設置されたテーブルに開発商品が並べられ、メーカーさんに積極的に質問する担当者が見られました。



真木常務理事から熱い講演がありました。

●コープやまぐち

3月18日(土)

コープやまぐち スプリングフォーラム

場所 セミナーパーク 約500名

3月18日(土)共同購入職員を対象に「スプリングフォーラム」が開催されました。フォーラムでは、2010年に目指す姿の「2010デザイン」について理解を深めました。同時に新年度それぞれの職場で進めていく「06年度計画」についても、分散会の中で話し合いました。その中で行われたコープCSネットの試食学習会では、まず商品活動推進課柴崎課長から、「4月1日お届けから、カタログも新しく、いよいよ中国地区5生協による統一事業がスタートしました。カタログの共通化とともに、商品もコープCSネット商品として、安価で美味しい共通商品が続々登場します。今日は、実際に組合員さんに商品を知らせていく共同購入担当者のみなさんに、その良さを知っていただくために、商品を持つてきました。ぜひ、自分の舌で味わって、その良さを組合員さんに伝えていってください」とあいさつがありました。この日の試食対象の商品は、コープCSネット開発全32商品のうち、塩サバや大粒カキフライなど19品。試食した宇部センター職員は、「おいしいですよ!組合員さんに必ず良さを伝えていきます」と感想を話していました。



コープCSネット商品が展開される、新しいカタログ「りらいあんず」の説明を聞く担当者。



共同購入のフォーラムで、コープCSネット開発商品の試食をする担当者。

●鳥取県生協

3月13日(月)

鳥取県生協 全職員会議

場所 北条農村環境改善センター 約100名

3月に入ったというのに、当日は大雪というあいにくの天気になりました。鳥取県倉吉にあるセンターで鳥取県全職員会議が開催されました。理事長あいさつの後、コープCSネット商品活動推進課から参加メーカー、開発商品の紹介がありました。会場に設置されたブースにメーカーさんがスタンバイし、8分交替で担当者が各ブースを回りました。試食をしながら、担当者の質問に丁寧に応えるメーカーさんは、自信を持って、商品をアピールしました。担当者からは、「牛肉たっぷり衣サクサクコロッケがおいしかった!冷めてもおいしいからお弁当にもいいですね。」など好評の声が聞かれました。鳥取県生協の組合員さんは統一企画になることによって、商品が2倍近くに増えます。多くのメリットを組合員さんが実感してもらえるように、学習する担当者の顔も真剣でした。



お取引先様12社に来て頂き、試食をしながら説明をして頂きました。



中でも大好評だった、「牛肉たっぷり衣サクサクコロッケ」を試食する担当者。



大雪の中、鳥取県生協の職員約100名が一同に集まりました。

●生協しまね

3月6日(月)

生協しまね 役職員全体会

場所 大田市民会館 約160名

東西に細長い鳥根県の中央、大田市の市民会館で職員、配送定時職員、委託職員、組合員理事、総勢160名での役職員全体会を行いました。会では、「コープCSネットに結集を強めるとともに、連帯事業を主体的に取り込み、フルに活用することによって普段のくらしへの役立ちを更に高め、生協しまねが組合員、地域のくらしと共に歩む存在となること」によって、共同購入事業をより発展させるための基盤を創る、「組合員一人ひとりの持つ商品や生協のサービスに対する価値(絶対価値)を聴き、つなぎ、広げることができ、最大の強みとし、ここに依拠した事業展開を徹底することで組合員のくらしに占める生協の役立ち度を高める」ことを06年度事業方針とし、全職員で確認しました。「連帯により実現した豊富な品揃え、低価格、今までと変わらない開発商品や地元産品などの良さをしっかり組合員さんに伝えたい!」と職員の意気込みも高まりました。各事業所で行なわれた開発商品の試食会では、「うるめいわし丸干しが大好評!」「すぐ焼ける」「俺でもできる」と配達後の職員の癒しの一品ともなりました。



「開発商品の良さをしっかり組合員さんに伝えたい!」職員の意気込みが感じられました。



総勢160名が集まった会場は熱気に包まれました。

コープCSネットの立ち上げ成功に向けて!!

各生協で、春のなかまづくりキャンペーン開催中!!

第2弾

食品本紙カタログも統一され、本格的に事業を開始した「コープCSネット」ですが、その立ち上げを成功させるための発行人数、利用人数確保のため、各生協では「春のなかまづくりキャンペーン」が開催されています。4月からの統一に向けて、例年より前倒しでキャンペーンを始めた単協もあります。コープCSネットの広報を含め、やはり組合員さんの窓口となる現場の担当者の活動はとても大切になってきます。現場と本部、そして各生協が一体となって、コープCSネットの事業立ち上げ成功に向けて日々奮闘している様子と各生協の特徴的な取り組みを紹介します。

生協ひろしま

生協ひろしまでは、例年より期間を1ヶ月前倒しで、1月30日から、春のお誘いキャンペーンに取り組んでいます。活動の基本は、組合員さんと一緒に、生協のよさを地域の皆様にお知らせ、広げていくことです。組合員さんと一緒に行動できる状況をつくって作っていくか、ここで担当者の知恵と行動力を集中し、支所は行動計画を作成し実践しています。仲間づくりの活動は、生協商品の良さ(こだわり)を感じ、利用頂き、注文書の発行枚数や利用人数を増やすための大切な課題です。4月からの、コープCSネット統一媒体を核として、商品のお勧め活動や、コープCSネット開発商品についての商品学習や料理例など、組合員さんに利用しやすい情報提供にも同時に取り組んでいます。また、ポイント・対象者を絞った情報収集活動や共済をからめた情報収集、加入促進活動、青空コープなど組合員活動と連動させた取り組みも行っています。2・3月累計で、計画5504名に対して実績は4869名、計画比88.5%、前年比78.3%で進捗しています。

大野支所

3月6日は、大野支所統一行動日。大野支所は2月の単月目標を早々とクリアする順調なペース。6日時点でも、3月単月目標の5割を達成しようかという担当も数名いました。そのひとり、堂免サブリダーに同行させて頂きました。雨の降るあいにくの天気でしたが、それを逆手に取ろうと、チームミーティングで意思統一が行われ、それぞれ出発。堂免さんはある時から組合員さんを絡めてのなかまづくりの切り替え、そこから順調に数字を上げられるようになったこと。その日も同行してくれた組合員さんの、一緒にやってみようやーの最後の一言で加入に結びつき、目標の5割を達成しました。また、対象者の方に、生協って高いイメージがあるかもしれませんが、4月から事業連合になったことによって、商品を安く提供できるよくなるんですよーと、こころからコープCSネットを絡めたなかまづくり活動もされていました。



目標の5割を達成！リーダーの松岡さんごっつかりと握手を、「これが頑張る原動力です！」



朝礼では、先週までの成果の発表が行われ、活動日当りの意思統一がごっつかりと行われます。

おかやまコープ

おかやまコープでは、4月からスタートするコープCSネットの統一を成功させるため、春の仲間づくりキャンペーンであるウエルカムキャンペーンを実施しています。特徴的な取り組みとして、イーツカタログを対象者に必ず見てもらう活動や組合員さんとの同行訪問活動、対象者に荷付け場を見てもらう連班活動を実施。また、コープCSネット誕生フェア新開発商品のお知らせ活動やメリットを伝える会話活動なども同時に行っています。4月1日現在で、目標6000名に対して3123名、目標比52.05%、前年比82.01%の実績となっています。

津高センター

入協6年目の竹内リーダーに添乗、ウエルカムキャンペーン(春のなかまづくり)第1週目の忙しい時でしたが、新婚の竹内さんは、生活感のある、組合員さんの目線に立つた楽しい会話で班を盛り上げ、自然とできた人間関係の中でなかまづくりの話を進めているようでした。配達中に、コープ牛乳を購入している組合員さんが多数おられ、やっぱり安いし、賞味期限が長いから買いやすいという声を多く頂いたのが印象的でした。センターでは、推進チームが作成した、生協の黒石さんBOXが設けられ、キャンペーンの悩みや仕事に関すること、さらにはプライベートに関することまで、センターの仲間が自然と助け合っている様子が伺えました。

長船センター

コープCSネット推進チームを結成し、毎週1回のミーティングを設けて活動しています。主には、組合員さんへの広報をどうするかということですが、ウエルカムキャンペーンと連動させた取り組みもしています。例えば、誕生フェアのチラシを両面カラーコピーし、お誘いの際に使用したり、赤ちゃんのいらしやる対象者には「ぶあみゆ」のカタログを利用したり…。組合員さんの窓口となる職員がごっつかりと学習をし、よつこつという様子が伝わってきます。

地区担当者日報より

ある班で、毎回車で取りに来られる組合員さんがいて、「もっと近くに班があったらなー」と言われていたのがちょっと気になって配達後密着してみました。ちょっと近所に聞いてみようかという事になり一緒に訪問しました。その方は「お店は利用してるし、チラシも見た事あるけど別に…」と言われていましたが、4月からチラシも変わり、新しい商品も出る事を説明し、小さいお子さんもおられたので、これからは暖かくなるし、ちょっとした散歩気分はどうですか？とお誘いしたところOK。状況を説明すると近くのお友達を紹介して下さい、「じゃあみんな来て。」と3人で訪問。その方は個別配達利用の方でしたが、手数料が変わるとい事で考えておられた様子。また小さいお子さんがおられたので、アトピー対応の商品がチラシになる(ぶあみゆ)という事で、安全・安心をアピールしたところOK。突然訪問して、その日のうちに班ができたのはびっくりでしたが、みなさんが本当に協力してくれて嬉しかった。楽しい班になるといいなー。

おかやまコープ赤磐センター パート配達さんの日報より抜粋



トラックには大々的に「共同購入新装開店」の看板が!



津高センターに設置された「生協の黒石さんBOX」



親しみやすい性格で組合員さんに大人気の竹内さん。ウエルカムキャンペーンも順調です。

●コープやまぐち

共同購入では、3月から4月にかけて2ヶ月間、仲間づくりキャンペーン「春のスマイルキャンペーン」が取り組まれていました。05年度から新たにタスク職員を設け、センターとの連携による成果が各センターで見られました。今年度もそのかたちは従来どおり、移動の多い春先は、組合員さん個々の暮らしぶりにも変化が加わります。組合員のくらし応援をしていくという気持ちをこめた仲間づくりを目標に、センターコースや地区担い手などを活用してしっかりとお知らせしています。3月、4月の情報の週目標は、一人当たり10件以上を目指します。加入に向けてセンター内の役割分担をしていくことは、今後06年度拡大を進める上で、大切なステップとなります。タスク職員も10名に増員され、それは組合員への基本対応を大事にする担当者の役割を進めやすくするともいえます。そのことが、組合員さんからも、これまで以上にいろんな情報を寄せていただく関係を築きあげる事にもつながります。そういった情報をタスクにつなぎ、組合員として商品を利用してもらえる。そのことで職員も元気になる。ていく。そんな06年度を目指して全員で頑張っています。4月1日現在、計画929名に対して946名の実績。目標比101.8%、前年比154.6%の進捗状況です。



北部センター 山井チーム
タスクと共同して仲間づくりに取り組んでいます(チームミーティング)



中部センター メイト家城いえきさん
仲間づくりで、紹介セットを組合員さんにわたしている様子。

●鳥取県生協

鳥取県生協では、毎年4月からスタートしていた春の仲間づくりキャンペーンを「コープCSネット」の統一媒体効果を最大限に活かすため、展開時期を早めると同時に集中したキャンペーンを取り組むことで、仲間づくりの質をあげる目的で取り組んでいます。キャンペーン期間は2月7日から4月29日。2月班会の開催期間となっており、おさそいキャンペーンを班会で話し合うテーマとして、班でお誘い活動にチャレンジして頂いています。班会時にチャレンジ班登録をされた班に新規加入・利用再開があった場合、チャレンジ成立プレゼントとして、大山ミルク工房ロールケーキなどを班にお届けします。対象班7380班へ働きかけ、約13000班からお誘い言葉を頂きました。現在までに1000を超える班で仲間を迎えられるなど仲間づくりの大きな原動力となっています。また、引き続き拡大タスクを県内3地区に配置し、班、個配、COC Oステーションへ拠点班への精神的な加入活動をすすめています。さらには、新加入者の獲得の他に、現在休眠されている組合員(約5000名)に対し、新しくなった商品案内(ハローコープ)を紹介し、利用再開の働きかけを5月に取り組む予定にしています。2005年度は、新しい協同組合原則の確立から10年、鳥取県生協の誕生から55周年にあたる節目の年として、4300名の新しい仲間を迎え入れる活動に挑戦しました。その結果、未達成に終わりましたが、計画比77.4%、331名の新しい仲間を迎え入れることができ、前年04年度との比較では223名多い前年比107.2%の伸張となりました。



班会のテーマは、おさそいキャンペーン。班のみんなが話し合います。



荷降りが終わって...組合員さんとの楽しい会話の中にも、しっかりとキャンペーンの話を盛り込みます。



対象者の方をお誘いに来ました。コープCSネットの広報を忘れずに!

●生協しまね

しまねも同様に、2月から春の仲間づくりキャンペーンを開始しました。2月の統一活動はお誘いサンプルセットを利用した仲間づくりを実施。松江・出雲市内部ではエリアを限定した個配組織を徹底して行いました。また、支所単位での訪問活動(一斉行動日)の設定を行う活動をしています。今回のキャンペーンで大事にしていることは、

- (1) 担当者毎に目標数値を持って取り組ませること
- (2) 取り組み前までの条件を把握して優先的にサンプルセットの利用を促すこと
- (3) 終礼時に申し込み箇所の情報報告を行うことで、士気を高めて交流すること
- (4) サンプル配布時に対象者へ確実に手渡しができる工夫と、企画趣旨を改めてお伝えすることを徹底すること。

2月の仲間づくりをすすめるにあたり、本部体制もできる限り協力して支所をサポートしています。商品を真ん中にした「コミュニケーション」からくらし振りを知り、その人のくらしにあった商品のおすすめが職員の方からも積極的に紹介できる関わりを目指して取り組んでいます。

4月1日現在で、加入実績は計画370人に対して330人の実績。計画比89.2%、前年比143.5%で進捗しています。仲間づくりと並行して、コープCSネット統一媒体を最大限活かせる活動として、不定期利用者への働き掛けや、4月スタートに向けて告知チラシを各支所で配布して組合員さんへの認知を広げる活動にも力を入れています。

非食品カタログ統一+夏のマイコープラリー予告

非食品カタログも統一!!誕生記念セール開催します!

4月からコープCSネット非食事業も、中国四国9生協による共同購入非食品企画を完全統一します。それに伴い、中心となる紙面では特価特売を実施、「組合員が実感できる」「過去最安値」を基本に、圧倒的に支持される価格の追求をします。統一となる非食カタログの概要を紹介します。

1 第1媒体 雑貨通信

16P 約330アイテム

各生協の食品媒体と合冊になり、洗剤、入浴剤、化粧品、ベビー、家電小物など消耗品中心の売り場。コープ商品の普及で固定客の拡大、NB商品の価格競争力強化で利用点数の拡大を目指します。



2 第2媒体 キャロット

32P 約550アイテム

洗濯、掃除、台所用品、家具、園芸、書籍、衣料品など、家庭用品や繊維品が中心の売り場。生活提案型商品の強化、媒体による購買意欲の拡大、市場動向の変化に対応した売り場規模の拡大縮少を強化しています。



3 第3媒体 おすすめベスト

8P 約50アイテム

おすすめ商品、拡販・供給促進の商品が中心の売り場。供給現場との連動を強化し、販売条件を向上し、組合員認知度の拡大を目指します。



4 第4媒体 Beam ビーム

8・16P 約180アイテム

宅配・組合員要望(リクエスト)商品中心の売り場。組合員ニーズに応えるため情報収集力を拡大し、組合員情報保護システムの確立と宅配物流の安定化を目指します。



予告! 中国地区5生協統一キャンペーン「夏のマイコープラリー」

4月から中国地区5生協の企画が統一され、続いては中国地区5生協統一のキャンペーンが開催されます。期間は6月1回~7月1回までの5週間。おかやまコープや生協ひろしまではおなじみのキャンペーンとなりましたが、中国地区5生協統一で行うのは今回が初の試みとなります。開催を前に少し紹介をしたいと思います。

「夏のマイコープラリー」とは・・・?

商品を1点利用につき、1ポイントが貯まります。OCRで注文する全ての商品(6ケタ商品も含む)が対象となります。ポイント2倍、5倍のボーナス企画などもあり、最終的に獲得ポイントに応じてプレゼントがもらえるしくみです。組合員さんにとっては、利用するだけでポイントが貯まり、続けて利用すると必ずプレゼントがもらえるというとてもお得なキャンペーンです。還元商品など、詳しい内容は次号で詳しく紹介します!



コープCSネット+各会員生協トピックス

コープやまぐちで約10万人の生協まつり開催!!



「毎日食パン」を試食し、「うん、おなかいいばい!おいしいからたあ!」と満足な組合員さん。

4月1日・2日、山口市の桜名所の維新公園一帯を使って、生産者と組合員・職員の交流の場「第31回生協まつり」が開催されました。産直コーナーや組合員コーナー他、例年の多彩なイベントに加え、今回の目玉はコープCSネット誕生を記念したコープCSネット開発商品の大普及会。コープCSネットからも職員が多数参加し、「コープ牛乳」や「毎日食パン」など、39種類もの新商品の大量試食と即売で来場者にコープCSネットをしっかりとアピールしました。

非食事業部 第2回取引先説明会開催!



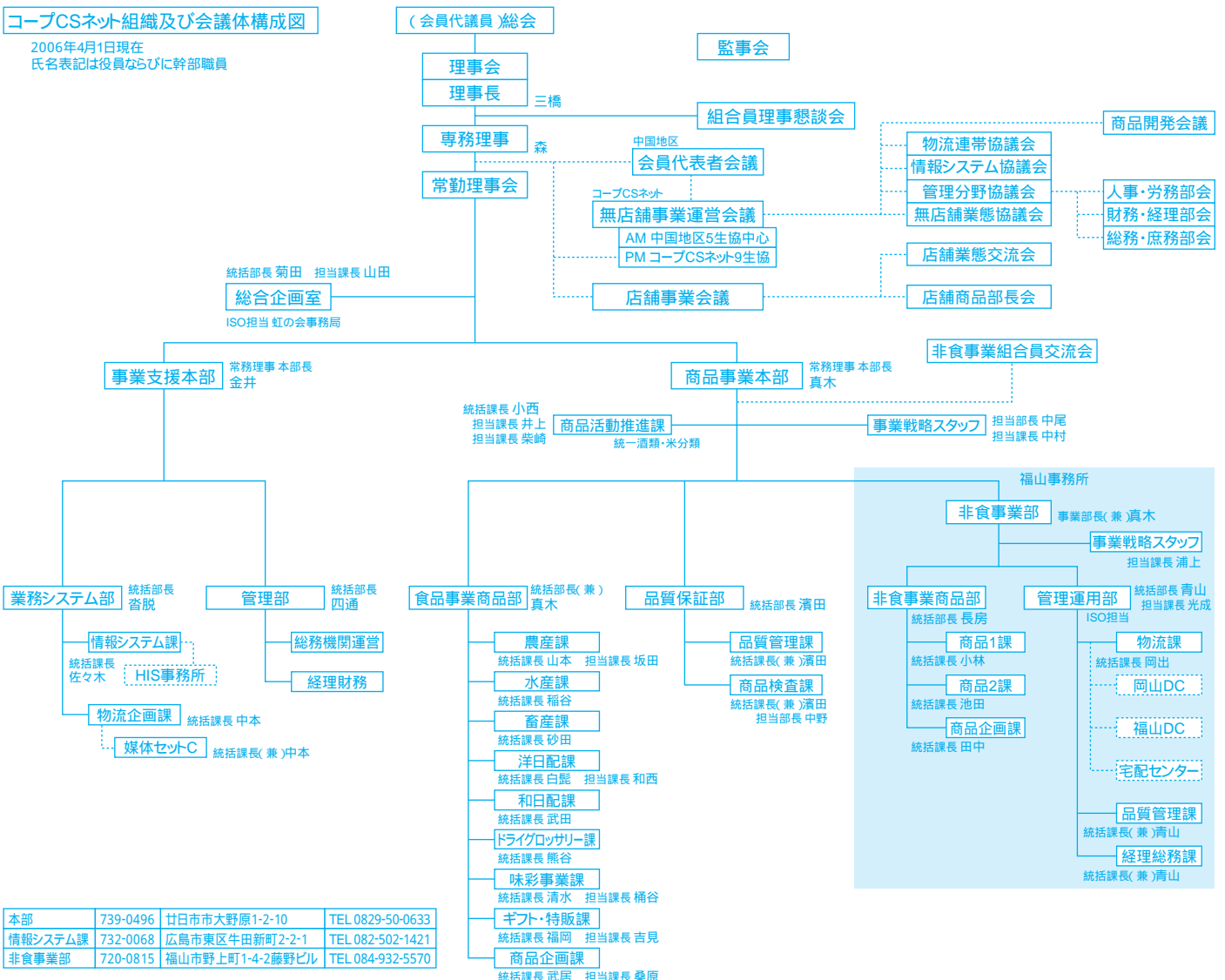
約150社のお取引先様にお集まり頂き、方向性を確認しました。

3月2日、ウェルサンピア福山にてコープCSネット非食事業部第2回取引先説明会が開催されました。当日は約150社のお取引先様に参加頂き、今後の取引に関して詳しい説明がされました。非食品事業は、生活必需品の日用品や化粧品、家庭用品、肌着などの基礎衣料を事業のベースと位置づけ、その上で家庭用品分野で余暇などくらしを豊かに、潤いのあるものにするものまでを事業範囲としています。また、商品基準を明確にして、利用組合員に対し、品質保証のしつこくを確立し、信頼される事業の実現を目指しています。06年度の供給計画としては、「270億円」の達成を目指します。非食事業部は現在、職員28名、定職8名、派遣6名の42名体制。4月1回から中国四国9生協での統一媒体となり、取引先様とお互いにメリットを生み出せるように、目指すべき方向を確認する場となりました。

コープCSネット体制図

コープCSネット組織及び会議体構成図

2006年4月1日現在
氏名表記は役員ならびに幹部職員



本部	739-0496	廿日市市大野原1-2-10	TEL 0829-50-0633
情報システム課	732-0068	広島市東区牛田新町2-2-1	TEL 082-502-1421
非食事業部	720-0815	福山市野上町1-4-2藤野ビル	TEL 084-932-5570

会 議 報 告

第4回 中国地区会員代表者会議

1月21日(土) コープCSネット広島光町会議室

< 報告・専決事項 >

1. 1/14中国地区商品TOP協議会報告

- ① 酒分野取引先選定について
- ② 06年4月以降の単協業務再確認について
- ③ 単協商品部への要請事項について
- ④ 品質保証部会の継続について
- ⑤ 06年度3分野の共同仕入商品契約締結について
- ⑥ 06年度組合員活動向け商品の提案について
- ⑦ コープCSネット開発商品の担当者向け試食学習会について
- ⑧ 06年度第4次事業シミュレーションについて

2. 12/16無店舗業態協議会報告

< 議決事項 >

今回はなし

< 協議確認事項 >

1. ギフト特販課の06年度業務について(中間)

2. コープCSネット「虹の会」設立について

< 業務報告事項 >

(商品事業本部)

- ① 共同仕入れ事業進捗報告
- ② 味彩・ふぁみ・ゆ 事業実績報告

(事業支援本部)

- ① 各種システム開発案件の決裁について
- ② コープCSネットメール便の運用について
- ③ コープCSネット12月決算報告
- ④ 個人情報保護に関する取り組みについて
- ⑤ コープCSネット会報第3号の発行について

第4回 理事会

2月25日(土) 日生協中四国地連会議室(岡山市)

< 報告・専決事項 >

1. コープCSネット「誕生フェア」関連
2. 06年度商品開発の具体化について
3. 農産品の品質レベル向上の取り組みについて
4. 商品検査関係について
5. ISO9001の認証取得にむけて
6. 情報システム新規開発について
7. 味彩事業(企画)のまとめ
8. 常勤理事会専決事項
 - ① 固定資産経常の考え方の変更について
 - ② 顧問弁護士の依頼について
 - ③ 広島銀行との当座貸越契約に伴う債務保証について

< 議決事項 >

1. 第1回通常総会開催に関する件(第1次)
2. 勤務シフトの拡大による就業規則の改定に関する件

< 協議確認事項 >

1. 05年度まとめと06年事業計画第1次案について
2. 中期的な事業計画の策定について
3. 店舗事業連帯の方向性について
4. 06年度事業シミュレーション(第6次)について
5. 05年度損益予想と06年度事業予算(第1次)について
6. コープCSネット支払いサイトについて
7. 非食事業の移行について
8. 06年度組合員会議の持ち方について
9. コープCSネット「虹の会」の創立について

< 業務報告事項 >

(商品事業本部)

1. 共同仕入れ進捗報告(2/21現在)
2. 味彩・ふぁみ・ゆ実績(1月未現在)
3. 非食事業11~1月度実績
4. 「CO-OP成分無調整牛乳」の発売実績

5. 新媒体ページネーションの最終確定について

(事業支援本部)

1. コープCSネット会員生協12月損益状況
2. 1月決算報告
3. 注文書セツト受託に関する契約の締結と支払いサイトについて
4. コープCSネット会議関係カレンダー(総合企画室)
1. 06年度無店舗事業企画サイクルについて

なお、4月1回統一媒体の実績数値に関しては、会報臨時号にてお知らせいたします。

私たちの生協です!

「このコーナーでは、中国四国9生協の広報担当の方に順番に登場していただき、それぞれの生協のニュースや自慢、単協独自の商品や名物など、個性豊かに紹介してもらいます! 第4回目は、生協ひろしまの組織企画部 機関運営・広報グループで広報を担当されている湯谷二也さんにご登場いただきます!」

後列左から 湯谷・高野
前列左から 西村・河内の広報4人衆です

こんにちは。生協ひろしま広報4人衆です。私たちの事務所は生協ひろしま大野事務所内、コープCSネットと同じ建物の中にあります。統一企画も始まり、コープCSネットの事務所も人が増え、熱気ムンムン。ほんのちょっとだけ!? 濃い感じになっています。

さて、広島と言えば「ヒロシマ」をはずすわけにはいきせん。世界で初めて原爆を落とされたヒロシマの生協(被爆2世の職員もけっこういます)として、我が生協では被爆の実相を伝える活動を行っています。被爆モニュメントを修学旅行生などに紹介する「碑めぐりガイドの会」、平和の歌を平和公園などで歌う「虹のコーラス」など、組合員さんによる草の根の活動を積極的にサポート、ヒロシマの思いを全国に発信しています。毎年8月5日に開催される「虹のひろば」には、全国の平和の思いがヒロシマに集まります。「事業連合で利用結集」だけでなく、「平和の思いの結集」もがんばりましょう。



平和の思いを歌に込めて 虹のひろばで大合唱!!

次回は
コープやまぐちさんです。
山口名物教えてえや~。



広島のお好み焼きはプチうまいけえ。一回食べにきんさい!

一雨ごとに暖かくなり、ようやく「春」を感じる今日この頃。コープCSネットの統一企画がいよいよ開始されました。今回の会報では、コープCSネット立ち上げの成功に向けて奮闘している様子を多く紹介させて頂きました。組合員さんにとって、いつも見慣れている紙面が変わるということは本当に大きな影響があります。職員や組合員さんにどうやって広報したらいいのかが、広報担当としても悩むところです。そんなことを共有すべく3月上旬、5生協の広報担当の方にお集まり頂き、「広報交流会」を開催しました。単協が抱えている問題、コープCSネットとしての課題などが浮き彫りになり、今後の方向性が見えてきたと思います。午後の交流会では、各生協の広報誌の紹介を始め、原稿締め切りに追われるという同じ苦しみを持つ者同士の連帯感も生まれ、これから一緒に頑張っていこう!ということが確認できた充実の日でした。事業連合成功に向けて、広報部隊も頑張っています!

< 編集責任者 > コープCSネット管理部総務担当 岡崎 かおり

編集
後記